

施策評価調書(22年度実績)

政策体系	施策名	循環を基調とする地域社会の構築	施策コード	I-1-(2)
	政策名	恵まれた環境の未来への継承 ～ごみゼロおいた作戦の推進	主管部局名	生活環境部
			担当課室名	廃棄物対策課
施策概要	環境問題に対する県民の意識は高く、個々人の日常生活に密接な関係のある大気や水環境の保全や廃棄物の減量化・リサイクルの推進、不法投棄防止等の廃棄物の適正処理に係る事業等の積極的展開が必要となっている。 このため、健全な大気・水循環機能の維持・向上に努めるとともに、人体や生態系に有害な影響を及ぼすことが懸念されている化学物質等の環境監視体制の強化を推進する。			

【評価指標】

主な取組		指標		基準値		22年度			27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値
①	廃棄物の減量化・再資源化と適正管理の推進	i	県民1人あたりのごみ排出量 (g/日)	15	1,116	1,066以下	937	113.8% (H21) (a/b)	1,041以下
		ii	一般廃棄物リサイクル率	15	16.7	19以上	20.6	108.4% (H21)	22以上
		iii	産業廃棄物リサイクル率 (動物のふん尿及びびんさいを除く)	12	31.0	40以上	55.6	139.9% (H21)	43以上
②	大気・水環境・化学物質対策の推進	iv	大気環境基準達成率	16	75.0	75.0	75.0	100.0%	75.0
		v	水質環境基準(BOD、COD)達成率	15	86.0	95.0	95.3	100.3% (H21)	100.0
		vi	生活排水処理率	16	58.6	72.5	67.2	92.7%	90.0
						平均達成率(%)	109.2%		

【業績評価】

No.	業 績 評 価		平均 評価
i	達成	住民啓発、地域活動の浸透等により、基準を達成している。なお、22年度実績が24年4月公表のため、22年度の目標値及び実績は21年度の数値を記載している。	
ii	達成	市町村の分別収集、処分・リサイクル体制が整備されてきており、基準を達成している。なお、22年度実績が24年4月公表のため、22年度の目標値及び実績は21年度の数値を記載している。	
iii	達成	建設材料及び肥料・土壌改良材とその原材料への再生利用実績が高く、基準を達成している。なお、調査は5年に1回実施しているため、直近の調査結果である21年度の数値を記載している。	
iv	達成	全国的に環境基準を達成することが困難な光化学オキシダントを除き目標を達成している。	
v	達成	生活排水処理率等の向上により、水質が改善されてきているため、概ね目標を達成している。なお、22年度実績が23年9月公表のため、22年度の目標値及び実績は21年度の数値を記載している。	
vi	概ね達成	生活排水処理基盤の整備に向けた取組により、概ね目標を達成している。	達成

【施策目的を達成するための主な事業(22年度)】

指標 No.	事業名		事務事業評価		事業コスト
			総合評価	掲載頁	
i	1	ごみゼロおおいた作戦推進事業	見直し(23年度) 事業内容の拡充	-	18,194
ii	1	(ごみゼロおおいた作戦推進事業)			
iii	1	県外産業廃棄物対策事業	現状維持	72	78,719
	2	廃棄物不法投棄防止対策事業	現状維持	71	122,139
iv	1	ダイオキシン総合対策推進事業	現状維持	-	40,561
v	1	水質保全対策事業	現状維持	-	10,917
vi	1	生活排水処理施設整備推進事業	現状維持	193	286,704

【構成事業の妥当性】

大気・水環境の保全や産業廃棄物税を活用した廃棄物の適正処理の推進等、環境保全に資する事業、生活排水処理施設整備等について継続して実施していくとともに、地域社会における3R(発生抑制、再利用、再生利用)推進対策、産業廃棄物適正化条例に基づく県外産廃搬入対策等についても引き続き取り組んでいく。

【施策主管部局評価】

評価	ア 拡充	イ 現状維持	ウ 見直し
理由		○	
	産業廃棄物税を活用し、循環型社会の形成に向け廃棄物の減量化・リサイクル等の適正処理をより一層推進するとともに、23年度も引き続き不法投棄防止対策に取り組む市町村に対する支援等を実施する。		

【施策目的を達成するための主な事業(23年度)】

指標 No.	事業名		取組内容	事業コスト
i	1	ごみゼロおおいた作戦推進事業	キャンドルナイトや緑のカーテン等の、県民が身近に取り組める参加型の環境保全活動を実施	28,502
ii	1	(ごみゼロおおいた作戦推進事業)		
iii	1	県外産業廃棄物対策事業	環境保全協力金を財源として立入調査、水質調査等を実施	69,980
	2	廃棄物不法投棄防止対策事業	不法投棄廃棄物の撤去及び再発防止策の実施	41,378
iv	1	ダイオキシン総合対策推進事業	大気、河川、海域等の環境に対する監視を実施	40,665
v	1	水質保全対策事業	河川・海域の公共用水域の常時監視を実施	9,512
vi	1	生活排水処理施設整備推進事業	17市町の施設整備支援	342,260

【今後の施策展開の方向性】

今後も、産業廃棄物税や環境保全協力金を活用した事業を実施し、廃棄物の排出抑制、適正処理の推進、並びに大気や水環境の保全に努めるとともに、県民総参加で展開している「ごみゼロおおいた作戦」を継続することにより循環型社会の実現をめざす。